

株式会社ミュージックバード

第 79 回番組審議会議事録

1. 開催日時 2019年12月18日(水) 15時00分～16時30分

2. 開催場所 TOKYO FM 10階 役員応接室

3. 出席者

<番組審議会委員>

矢内 廣 委員長
福本 ゆみ 委員
中西 健夫 委員
近藤 良 委員
堀 主知ロバート 委員
麻倉 怜士 委員 ※新任

<ミュージックバード>

代表取締役社長	雄谷 英一
取締役技師長	土屋 充央
取締役	吉田 乾朗
コンテンツ事業部	岩崎 育郎
コンテンツ事業部	関根 直子
コンテンツ事業部	篠崎 めぐみ

4. 議事内容

- (1) 放送活動のご報告
- (2) 番組試聴
- (3) 今後の施策について

5. 配布資料

- (1) 第 79 回番組審議会資料
- (2) 第 78 回番組審議会議事録
- (3) Song List ハイライト記事(2019年9月～12月)

(1) 主な放送活動の報告

◇4月新番組

・121ch THE CLASSIC 【CLASSIC LIVE SELECTION】

放送日時:毎週日曜 12:00~14:00 再放送=翌週(土)20:00~22:00

- ◆「ストラディヴァリウス・コンサート」(第1・2週) 出演:小山ジャネット愛子
- ◆「WORLD LIVE SELECTION」(第3週) 出演:奥田佳道
- ◆「トッパンホール・トライアングル」(最終週) 出演:西巻正史・田中美登里

・122ch THE JAZZ 「TOKYO FM Studio IRIS ライブ」

放送日時:毎月第一日曜 18:00~19:00(翌週以降リピート)

- 委員:来年の春か夏頃、新宿御苑でベルリンフィルが公演を行う。それは番組化することはないのか?2020年オリンピックに向けた企画も検討してほしい。
- MB:TFMグループのかつての名番組をMBで放送する番組を企画中。一般リスナーがエアチェックしたものを放送できないか検討中。

(2) 番組試聴

1. 番組名:『音の翼に~SP時代の名演奏家たち』

放送チャンネル:MUSIC BIRD 124ch 「THE AUDIO」

放送日:2019年10月30日(水)20:00~21:00 《再放送:11月6日(水)20:00~21:00》

出演:相原直樹(湘南SPレコード愛好会・会長)

内容:SPレコードの時代の個性豊かな演奏家たちしか出せない音が刻まれたSPレコードを実際にスタジオへ蓄音機を持ち込み、竹針で再生します。クラシックを中心にSP時代彩った世紀の巨匠たちと共演する気持ちで臨みます。(相原)

- 委員:先日NHKのテレビで、若い人がレコードを聴くようになり、人気が出てきた、と言っていた。
- 委員:懐かしいというだけでなく、音が良いと再評価されている。
- 委員:ほぼ毎日近い距離でバイオリンやピアノをホールで聴いているが、レコードの音を聴くと、実際にホールで生演奏を聴いている感覚になる。目をつぶって聴いてみると演奏者を目の前にしているように感じる。こういうものをラジオで聴けるといい。
- MB:レコードの時代は完全な一発録音でレコーディングしている、距離感を含めて録音の演奏をライブのように肌で感じる事が出来るのでは、と思っている。
- 委員:CDで聴くバイオリンと生で聴くのと全然違う。レコードは目の前で弾いてくれている感じがする。
- 委員:振動をそのまま録っている。あと、一発録音だからちょっとずれていたりする。それがリアリティあって良い。
- 委員:今の時代は、演奏が間違っただけという理由で録り直すのではなく、外でバイクが走った音など、別の音を全部拾ってしまうから。アナログだと入らなかった外の音が、デジタルだと余計に聴こえてしまう。
- MB:そういった意味では、もうひとつSPレコードの番組がある。コレクターの愛情などが全てのっているので、録音の面でもおもしろい番組が出来ているのではないかと自負している。

2. 番組名:『AMATI presents 人生を変えた音楽』

放送チャンネル:MUSIC BIRD 121ch 「THE CLASSIC」

放送日:2019年11月16日(土)11:00~12:00 《再放送:11月23日(土)11:00~12:00》

出演:沼尻竜典(指揮者)

内容:音楽事務所「AMATI」所属のアーティストがリレー形式でパーソナリティを務める番組。

10月~12月のパーソナリティは沼尻竜典さん。この日は若手指揮者・沖澤のどかさんの優勝で話題の「ブザンソン国際指揮者コンクール」について、沼尻さんが1990年(第40回)に優勝した当時の課題曲「幻想交響曲」、「ボエーム」、デュティユー「交響曲第1番」、「ダフニスとクロエ」を聴きながら、選考の過程やエピソード、さらに今後の指揮者界を展望します。

●委員:このような番組を聴くリスナーにはどのような人が多い?

●MB:基本的に年齢層が高い。ミュージックバードにはアーティストの方が出演する番組が少ないので、元々のリスナーだけでなく、アーティストのファンの方も注目されたと思う。

●委員:以前、別の番組で聴いた話だが「大聖堂で演奏中にタイミング良く鐘が鳴った」という話と、その時の録音と一緒に聴けて、すごく良かった。この番組でも話の内容に沿った、自分(沼尻氏)が振った時の演奏がほしかった。

●MB:他の回では沼尻さんの話に沿った彼の演奏をかけている。ちょうどこの回は彼の演奏がなかった。

●委員:『一つの番組を沢山の人の間に聞かせる』というのではなく、インターネットに近い。つまり、ほんとに少数のコアの人に受けるものをたくさん散りばめる。それは数をいっぱい稼ごうというわけではなくて、そういう核をいっぱい作っていくというのはあり得ると思う。

●MB:指揮者の世界、クラシックの世界で、沼尻さんはクラシック界で知られてる人。じゃあ、沼尻さんを好きな人はどういう人か。マニア度が低いのではないか。という見方もあるかもしれない。

●委員:マニアとしては低いけども、テンションの高い人がいるようならそれはそれでいいと思う。ただ、いろんな人の番組があっという間じゃないかと思う。

●委員:前回、以前パーソナリティだった福田進一さんの回を聴かせていただいた。とても素晴らしいものを作っておられると思う。音にも感情はあるし、心もある。音楽で表現した心、感情、思想とか。ショパンの言葉にもあるように「音で綴られた思想である」。そういうものをうまく伝えていただければありがたいと思う。

●委員:ジャンル毎のチャンネルの並び方がわかりづらい。例えば、クラシックのチャンネルの次にジャズのチャンネルがあって、少し進むとまたクラシックが出てくる。並び方をもう一回考えた方がいいのかなと思う。わかっているチャンネルを変えるときに飛ばなきゃいけない。カテゴライズしたほうがわかりやすいし、逆にいうと、聴かないチャンネルは削除出来る機能などがあればいいなと思っていて思った。

●MB:チャンネルの並びの問題は当初PCM時代に立ち上がったチャンネル編成があり、後に「SPACE DIVA」を立ち上げるときにキャンシステムと共同で行うことになったため、キャンのチャンネル編成も完結させる必要があった。一方当社も一つのプランとして完結させる必要があった。

●委員:番組の並びを編集できる機能があると便利だと思う。

●MB:それはプリセット式のリモコンは使えばできるが、弊社のチューナー側ではそこまでアップデートできない。

◇その他の施策

【12月19日発売】

新設計リザーブ電源搭載の高音質モデル
C-T3000CS、誕生。 24bit Digital

【50台限定生産】

ハイエンドユーザー向けチューナー C-T3000CS (ダイレクト販売専用)
販売価格: 129,800円(税別)

12月19日、新たなチューナー「C-T3000CS」を発売します。電源回路における理想的な直流電源の供給を実現するため、NECの名機プリメインアンプ「A-10」シリーズで使われ話題となったリザーブ電源を見直し新たに設計、またチューナー電源用とオーディオ回路電源用にそれぞれ巻き線をもつRコアトランスも新設計しました。これによりスイッチング電源を完全に排除した理想的な電源環境を整え上位機種「C-T100CSXi」に迫る音質を実現しています。

以上